



こどもクリニックニュース

NO. 279 令和5年4月1日発行
ともながこどもクリニック

院長の予定 (2023年5月まで)

4月	10日	(月)	1.5才、2才健診	騎西・健康福祉センター
	19日	(水)	1才半健診	加須・保健センター
5月	10日	(水)	内科健診	水深幼
			3・9ヶ月健診	大利根・健康福祉センター
	12日	(金)	3ヶ月健診	加須・保健センター
	17日	(水)	内科健診	水深小

これらの日は午前の受付を12:00前に締め切ることがあります。また午後の診療開始時間が多少遅れることがあります。

※新型コロナウイルス感染症の流行状況等により、日程の変更があるかもしれません。



休診の予定

4月21日(金)と22日(土)は休診です。

小児科休日診療の当番

令和5年5月までの当番一覧です。

加須市では、11月～3月は元日を除くすべての日曜日に、4月～10月は祝日に小児科休日診療を行っています。

月	日	曜日	当番医
4月	29日	(土)	つのだ小児科医院
5月	3日	(水)	加藤こどもC
	4日	(木)	加藤こどもC
	5日	(金)	ともながこどもC

※診療(受付)時間は12:00までです。

当番は変わることがありますので、ご利用の際は加須市の広報誌やホームページで最新情報をご確認ください。

感染症の情報

3年ぶりに流行したインフルエンザは、危惧したほどの規模にはならず、当地区では3月中旬から減少傾向となってきました。ただ全国的にはまだ流行は続いていますので油断しないで過ごしていただきたいです。

胃腸炎(嘔吐・下痢・発熱)症状の方はまだ多いです。

処方箋のFAX送信サービスは終了しました。

2013年9月に院外処方に変更して以来行ってまいりました処方箋のファクシミリ送信サービスは3月をもちまして終了しました。今後は皆様ご自身で「かかりつけ薬局」へ持参願います。

なお最近ではスマートフォンのアプリを使って、患者さんご自身が処方箋を送信することが可能です。アプリの種類によっては処方完了のお知らせも届くため大変便利です。薬剤師の方と相談されることをお勧めします。

マイナカード/健康保険証

当院では対応不可

政府の方針では現在の健康保険証はいずれ廃止し、マイナンバーカードと一体化するそうです。すでに一部の医療機関では対応しているところもあるようですが、当院では今のところ従来の健康保険証しか利用できませんので、受診の際はお忘れのないようお願いいたします。



子宮頸がん予防ワクチン・1種類追加

これまでの子宮頸がん予防ワクチンは、サーバリックス（2価）とガーダシル（4価）の2種類がありました。（当院では誤接種防止目的でガーダシルのみを採用していました。）本年4月より、シルガードという9価ワクチンも公費接種に使えるようになりました。

接種対象となる方には市町村より詳細な案内が届くと思われますので、ご確認ならびに接種の検討をお願いいたします。

2価・4価・9価とは？

子宮頸がんの原因がヒトパピローマウイルス（HPV）感染であることが発見され、HPVには200種類以上の遺伝子型が確認されています。子宮頸がんの原因となるのはその内の15種類であることも分かっています。今までの2価・4価ワクチンでは子宮頸がん全体の7割程度が予防できると言われていましたが、9価ワクチンを使えば8～9割程度が予防できると考えられています。（2価ワクチンとは、2種類のウイルスを原料としているという意味ですが、2価と4価ワクチンの効果はほぼ同等でした。）

個人的には、子宮頸がんワクチンを新規に開始する場合は、シルガード（9価ワクチン）の使用をお勧めします。すでに2価または4価ワクチンで、1回目もしくは2回目接種を済ませた方も、残りの接種に9価ワクチンを使用することが可能です。接種医と相談してみたいかがでしょうか。

四種混合ワクチン・生後2ヶ月より接種可

いままで四種混合ワクチンの初回接種は生後3ヶ月から可能でしたが、本年4月より生後2ヶ月から接種可能となりました。その結果、赤ちゃんのワクチンデビューは生後2ヶ月になったら・・・

ヒブ、肺炎球菌、ロタ、B型肝炎、四種混合ワクチンの5種類の同時接種がお勧めです。

5～11歳の新型コロナワクチン

3月10日より、3回目以降の接種にはオミクロン株対応の「2価ワクチン」を使用することになりました。すでに3回の接種が完了している方も、最終接種から3ヶ月以上過ぎていれば、4回目の接種として「2価ワクチン」の接種が可能です。ご希望の方は市町村の担当課にお問い合わせください。

なお1回目と2回目の接種は引き続き、従来型の「1価ワクチン」を使うこととなっていますのでご注意ください。

スギ花粉は終わりがけ

スギ花粉飛散のピークは終わり、今はヒノキ花粉が中心です。例年のパターンならゴールデンウィークまでには当地域のヒノキの花粉飛散も終わります。5月になっても花粉症の症状が続く方は、他の樹木や雑草の花粉のアレルギーを疑ってください。

花粉症対策の基本は、花粉を目や鼻に入れないこと。外出の際はマスクや眼鏡、ゴーグルが有効です。



発熱外来（完全予約制・小児限定）

5月7日まで、新型コロナが2類相当感染症である期間は継続します。

発熱のある方は受診前に電話連絡をお願いします。

<発熱外来の対象>

- ① 38.0℃以上の熱がある方（概ね24時間以内）
- ② 37.0℃台の微熱でも、家族や身近に新型コロナ陽性者がいる方（いわゆる濃厚接触者）
- ③ 発熱の無い「濃厚接触者」

※注：それ以外の方は全員、通常診療です。

<検査対象>

上記①②に該当する方は検査対象といたします。原則として、コナ/イカ同時検査キットを使用します。※注：上記③に該当する方は検査しません。

5月8日以降に関しては検討中です。

当院のホームページ

<http://tomonaga-kodomoc.jp>



ともなが
こどもクリニック

加須市下高柳 1633-1

TEL 0480-66-4150